

- 1 単元名 自然の中にかくれている生き物について説明しよう
教材名「自然のかくし絵」(東京書籍3年上)

2 本単元を貫く言語活動とその特徴

単元全体を貫く言語活動として、「図鑑や事典を活用して、自然の中に隠れている生き物について説明する」ことを位置付けたい。図鑑や事典から読み取ったことを基に、保護色を使って天敵から隠れる生き物について説明する活動である。写真や図を使った2年生に向けてのクイズを作り、筋道立てて適切な言葉遣いで説明する。筋道立てて説明するため、児童は段落相互の関係を考えながら文章を読み直すであろう。このことより、「目的に応じて、中心となる語や文章をとらえて段落相互の関係を考え、文章を読む」(C 読むことイ)ことを実現するのにふさわしい言語活動であると考えた。

3 単元について

(1) 児童観

説明文の学習では、第2学年において「虫は道具をもっている」に取り組んだ。この単元の学習を通して、虫と人間の共通点と相違点に気づき、文章の内容の大体をとらえることができるようになっていく。

本校独自の「読む力」確認テストによる実態調査 (*年*組 *人 *月*日実施)

設 問 内 容	正答(人)	誤答(人)
・内容の大体をとらえ、蛍の特徴について答えることができる。	*人	*人
・蛍の成長について、順序を整理して答えることができる。	*人	*人
・蛍のさなぎと成虫の両者の特徴をとらえ、自分の言葉で説明できる。	*人	*人

第2学年での学習を通して、文章全体の内容をとらえ中心となる文や語句をとらえる力は身に付いてきているが、段落相互の関係を考え整理する力や文章中の大事な言葉を活用して自分の言葉で説明することを苦手とする傾向が見られる。実態として、段落相互の関係を考えながら文章を読む力、相手や目的に応じて自分の考えを説明する力に課題があることがうかがえる。

(2) 教材観

そこで、相手や目的に応じて資料を活用しながら説明する学習課題が必要であると考えた。その際、説明する事柄の順序を分かりやすくできるように、段落相互の關係に十分注意させたい。本単元では「資料を活用しながら自分の考えを説明するために、段落相互の關係をとらえて読む」ことをねらいとしている。ここで言う資料とは図鑑や事典である。図鑑や事典は事柄について順序立てて説明してあるので、説明文を読む力が向上する。資料を活用して自分の考えを説明するには、図鑑や辞典にある説明的な文章を参考にする。そのために、児童は何度も教科書や資料を読み直すであろう。読み直し自分の考えに生かすことで、段落相互の關係を考慮して文章を読む力の育成につながる。

(3) 指導観

そのため、指導にあたっては、まず単元の導入において学習への見通しが持てるよう、関連書籍を学級に置き言語環境を整える。またモデルとなるクイズを単元の導入で掲示することで、学習へのイメージを持ち、どのように学習に取り組めばよいか全体構造をつかめるようにする。次に教科書に掲載されている写真を参考にして、文章を並びかえることで、段落相互の關係をつかめるようにする。また、段落の見出しを学習グループごとに話し合うことで、筆者の論の組み立てについて考えさせたい。クイズを作る活動では、異なるグループによる2段階の交流を行うようにしたい。同じグループによる交流だけでなく、ポスターセッションの形式でお互いのよい所や改善すべき点についての情報交換を行う。交流する活動を通して、2年生に向けてのクイズ作りにおいて相手意識や目的意識を高めるようにしたい。

4 単元の目標

- 説明するために必要な情報を得るために、意見を交流しながら、互いの感じ方や考え方の違いに気づき、自分の考えに役立てようとしている。 (国語への関心・意欲・態度)
- 図鑑や事典から読み取ったことを基に、資料を活用しながら筋道立てて適切な言葉遣いで説明することができる。 (話すこと・聞くこと)
- 資料を活用しながら説明するために、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考えながら、本文を読むことができる。 (読むこと)
- 自然の中に隠れている生き物について、説明したり理解したりするために必要な文字や語句について、辞典を利用することができる。 (伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

5 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・説明するために必要な情報を得るために、意見を交流しながら、互いの感じ方や考え方の違いに気づき、自分の考えに役立てようとしている。	・図鑑や事典から読み取ったことを基に、資料を活用しながら筋道立てて適切な言葉遣いで説明している。	・資料を活用しながら説明するために、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考えながら本文を読んでいる。	・自然の中に隠れている生き物について、説明したり理解したりするために必要な文字や語句について、辞典を利用している。

6 単元の指導計画(7時間扱い)本時は6時間目

第一次 自然の中に隠れている生き物について説明するという学習について見通しをもつ。

・・・1時間

第二次 生き物探しクイズの説明に生かせるように、段落相互の関係や中心となる語や文をとらえて教材文を読む。

・・・2時間

第三次 資料を活用しながら問いかけの文や説明の文を考え、生き物探しクイズを作成し、2年生へのクイズ大会に取り組む。

・・・4時間

時	主な学習活動	主な評価
1	生き物探しクイズを作成するために、図鑑や事典から必要な情報を集める。	・図鑑や事典の説明で疑問に思った言葉について、辞書を活用している。 (言語に関する知識・理解・技能)
2	図鑑や事典にある説明文を参考にして、生き物探しクイズを作成する。	・生き物探しクイズを作成するために、図鑑や事典を読んでいる。 (読む能力)
③	作成した生き物探しクイズが、2年生に向けてのクイズとしてふさわしいかどうか学習グループで検討する。	・2年生に説明するために必要な情報を得るために、意見を交流して自分の考えに生かそうとしている。 (関心・意欲・態度)
4	生き物探しクイズを2年生に向けて行い、異学年交流をする。	・資料を活用しながら、2年生に分かりやすい発表をしている。 (話す能力・聞く能力) ・2年生との交流を振り返り、これからの学習に学んだことを生かそうとしている。 (関心・意欲・態度)

7 本時の学習

(1) 目標

クイズをよりよくするための交流発表を通して、必要な情報を集め、自分の考えに生かすことができる。

(2) 準備・資料

①短冊黒板 ②クイズカード(児童が作成したもの) ③ワークシート ④タイマー

(3) 展開

配時	学習内容及び活動	指導上の留意点・評価
2	<p>1 本時の学習課題を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <div data-bbox="240 309 799 443" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2年生へのクイズ大会に向けて、いけんをこうかんしよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持たせ、話す姿勢と聞く態度を確認させたい。 ・学習内容の指示では、目的をはっきりさせ、児童の学習意欲を高めるようにしたい。
20	<p>2 交流発表の手順を確認し、違う意見のメンバーと発表会を開く。9グループ（3～4名ずつ）で活動する。</p> <div data-bbox="240 636 791 819" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>～グループの予想される生き物～</p> <p>・アガエル ・キダジヤク ・アジクロコムシ ・トナリハッタ ・ショウリョウバッタ ・林シロアオヨウ ・ゴマダラチョウ ・カラハッタ ・タイントビナフ</p> </div> <div data-bbox="240 864 791 1111" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>～交流発表の手順～</p> <p>① 聞き手はグループごとに6分で交換し、自分たちのクイズをよくするための情報を集める。 ② 発表者は、発表2分、質疑応答1分で進行する。 ③ 質問だけでなく、2年生に向けてのクイズをよりよくするため意見交換を行う。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手になる児童と発表を聞きに行くグループを確認し、スムーズな動きをさせたい。 ・タイマーを前面に設置し、制限時間内でスムーズな発表ができるようにしたい。 ・自分たちのグループに役立つ情報を集めることができるよう、交流発表の手順を確認するよう助言したい。 ・自分たちに役立つ情報はメモさせるようにしたい。 <p>(評) 自分たちのクイズに役立つ情報を集められるよう意見交換をしている。 (交流の様子)</p>
10	<p>3 同じテーマのグループに戻り、話合いの観点を確認し、自分たちの発表のよかったところ、改善すべき点を話し合う。</p> <div data-bbox="240 1352 791 1603" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>～話合いの観点～</p> <p>・他のグループの発表を聞いて、自分たちのグループに役立つ情報にはどんなことがあるか。 ・自分たちのグループに寄せられた質問や意見にはどのようなものがあり、どう役立ってるか。 ・自分たちの発表は2年生に向けてふさわしいか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が交流発表で得たことの情報交換を行い、自分たちの発表について振り返るようにする。 ・活用する際に用いるとよい文例を提示し、活発な活動にしたい。 <div data-bbox="823 1442 1430 1603" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>～交流発表に用いるとよい文例～</p> <p>・写真の上（下・左・右）の方を見て下さい。 ・この写真から～ということが分かります。 ・写真に写っている〇〇は、実は△△なのです。</p> </div>
10	<p>4 各グループで話し合ったことを、代表者が発表する。</p> <div data-bbox="240 1756 791 1917" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>～自己評価の観点～</p> <p>① グループに役立つ情報を集めたか。 ② 話を聞くだけでなく、意見交換ができたか。 ③ 集めた情報を話合いに役立てたか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者の発表を、学級全体で共有し、2年生に向けてのクイズをよりよいものにしたい。 ・本時の活動や内容について、自己評価カードに記入し、本時の学習のまとめとしたい。
5	<p>5 自己評価する。</p>	<p>(評) 自己評価を通して、次回の発表に向けて考えを深めている。（自己評価カード）</p>